

貸 借 対 照 表

(平成30年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,554,231	流動負債	1,360,991
現金及び預金	77,475	買掛金	127,699
売掛金	321,351	未払金	667,554
商品及び製品	8,185	未払法人税等	21,182
原材料及び貯蔵品	73,338	未払事業税等	48,006
前払金	121,197	未払消費税等	65,653
前払費用	1,489	連結納税未払金	210,230
未収金	224,054	未払費用	19,893
短期貸付金	1,655,354	前受金	50,568
繰延税金資産	64,541	預り金	22,471
その他	7,294	賞与引当金	126,388
貸倒引当金	△ 50	その他	1,343
固定資産	908,514	固定負債	152,035
有形固定資産	569,226	預り敷金及び保証金	25,604
建物附属設備	312,126	資産除去債務	48,000
諸構築物	3,820	修繕引当金	78,431
機械及び装置	4,257	負債合計	1,513,027
車両運搬具	2,072	(純資産の部)	
工具器具備品	241,492	株主資本	1,949,718
建設仮勘定	5,457	資本金	499,000
無形固定資産	39,599	資本剰余金	499,311
電話加入権	2,170	資本準備金	499,000
ソフトウェア	37,429	その他資本剰余金	311
投資その他の資産	299,688	利益剰余金	951,406
関係会社株式	37,090	その他利益剰余金	951,406
長期前払費用	798	繰越利益剰余金	951,406
差入敷金	236,598	純資産合計	1,949,718
繰延税金資産	25,003	負債・純資産合計	3,462,745
その他	196		
資産合計	3,462,745		

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

〔 平成 29 年 4 月 1 日から
平成 30 年 3 月 31 日まで 〕

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品及び製品、原材料及び貯蔵品は低価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産及び無形固定資産の減価償却は定額法を採用しております。

ただし、ソフトウェア（自社利用）については、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については一括して3年で均等償却を行っております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

(3) 修繕引当金

修繕引当金は、将来の修繕費用を合理的に見積もり計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(2) 連結納税の適用

連結納税制度を適用しております。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 1,225,570 千円

2. 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権 303,893 千円

短期金銭債務 101,191 千円

III. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、賞与引当金等であります。

IV. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 195,362 円 53 銭

1株当たり当期純利益 63,242 円 41 銭

V. 重要な後発事象に関する注記

当社は平成30年4月1日に当社の完全子会社である株式会社北海道J R インマネジメントと、当社を存続会社として合併しました。

(1) 結合当事企業の名称及び事業の内容、結合企業の法的形式、結合後企業の名称並びに取引の目的を含む取引の概要

① 結合当事企業の名称及び事業の内容

結合企業

名称 J R 北海道ホテルズ株式会社

事業の内容 ホテル事業

被結合企業

名称 株式会社北海道J R インマネジメント

(当社の完全子会社)

事業の内容 ホテル事業

② 企業結合の法的形式及び結合後企業の名称

平成30年4月1日を合併期日とし、当社を存続会社、株式会社北海道J R インマネジメントを消滅会社とする、吸収合併であり、結合後の名称はJ R 北海道ホテルズ株式会社となっております。なお、合併による新株式の発行及び資本金の増加はありません。

③ 取引の目的を含む取引の概要

当社は、J R 北海道グループのホテル事業分野での経営資源の集中及び効率化、合併による経営基盤強化を図るべく再編を進めることと致しました。

(2) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日改正)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針(企業会計基準適用指針第10号 平成25年9月13日改正)に基づき共通支配下の取引として、株式会社北海道J R インマネジメントより受け入れた資産及び負債は、合併期日に付された適正な帳簿価額により計上しております。

VI. 当期純利益

631,159 千円